

平成28年度県立図書館事業実績（4月～9月）

1 図書館資料の整備・充実（資料保存センター機能）

□収集方針: 県内図書館との相互協力関係を通じて、図書館の図書館としての機能を発揮するために市町図書館との役割分担を行うとともに、調査相談センターとしての機能を果たすために各分野の学術書や専門図書を中心に収集する。
また、兵庫県関係の郷土・行政資料については、網羅的に収集する。
□選定方法: 収集方針に基づき毎週選書委員による選書会議等において購入図書を選定する。

(1) 蔵書等の状況

① 受入別 図書はH28年9月末現在で、昨年度末より3,115冊の増となっている。

区分	分類	図書 (冊)	マイクロフィルム		CD-ROM (枚)	視聴覚資料								地形図等 (枚)
			ロール (巻)	フィッシュ (枚)		映画フィルム (巻)	スライド (巻)	レコード (枚)	録音テープ (巻)	コンパクト ディスク (枚)	ビデオ テープ (巻)	ビデオ ディスク (枚)	DVD (枚)	
H 27 年度 末	購入	349,778	8,098	1,084	196	28	2	2,317	9	396	1,475	1,687	10	7,032
	受贈	264,004			684	1		58	300	262	1,095	12	6	3,718
	その他	24,884				232	1		23		250		9	6
	計	638,666	8,098	1,084	880	261	3	2,375	332	658	2,820	1,699	25	10,756
H 28 年 9 月 末	購入	351,701	8,098	1,084	196	28	2	2,317	9	396	1,475	1,687	10	7,032
	受贈	265,196			684	1		58	300	262	1,095	12	6	3,718
	その他	24,884				232	1		23		250		9	6
	計	641,781	8,098	1,084	880	261	3	2,375	332	658	2,820	1,699	25	10,756

② 類別 今年度の増加数3,115冊のうち、693冊が郷土・地方行政資料である。(約22.2%)

区分	蔵書数	左の類別内訳										
		総記	哲学 宗教	歴史 地理	社会 科学	自然 科学	工学	産業	芸術	語学	文学	
H 27 年度 末	図書	638,666	46,081 (7.2)	28,866 (4.5)	85,908 (13.5)	178,757 (28.0)	45,276 (7.1)	57,391 (9.0)	46,884 (7.3)	57,028 (8.9)	12,180 (1.9)	80,295 (12.6)
	上記のうち 郷土・地方行政資料	101,578	3,110	1,344	17,487	37,941	4,472	6,112	7,833	9,572	315	13,392
H 28 年 9 月 末	図書	641,781	46,366 (7.2)	28,972 (4.5)	86,416 (13.5)	179,690 (28.0)	45,528 (7.1)	57,584 (9.0)	47,064 (7.3)	57,411 (9.0)	12,233 (1.9)	80,517 (12.5)
	上記のうち 郷土・地方行政資料	102,271	3,153	1,347	17,640	38,180	4,487	6,135	7,864	9,697	315	13,453

(2) 兵庫県関連索引等データベースの整備、充実

① データベースの整備

兵庫県に関連した各種のデータベースを作成し、ホームページ上で公開している。

- ・フェニックス・ライブラリー震災関連雑誌記事索引（約5,500件）
阪神・淡路大震災関連の雑誌記事の検索
- ・郷土雑誌記事索引（約22,200件）
兵庫県内の歴史・地誌を扱った雑誌記事の検索
- ・兵庫県内図書館関連記事見出し検索（約4,600件）
兵庫県内の図書館等に関する新聞記事の見出し検索
- ・兵庫ゆかりの人物文献索引（約3,700件）
兵庫県にゆかりがある人物や参考文献の検索
- ・阪神・淡路大震災関連資料横断検索（約2,600件）
神戸大学附属図書館震災文庫及び阪神・淡路大震災記念人と防災未来センターを含めた3館の横断検索
- ・フェニックス・ライブラリー震災資料検索（352件）（平成26年3月開始）

② 資料デジタル化の推進

兵庫県の歴史、地誌など郷土の事情に関する雑誌を中心に、保存状態の悪いものを優先してデジタル化をしている。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| ・県内の郷土研究雑誌 | 156タイトル（平成22年度） |
| ・県内の教育関係雑誌 | 76タイトル（平成23年度） |
| ・図書資料 | 233冊（平成23・25年度） |
| ・フェニックス・ライブラリー所蔵図書 | 825冊（平成23・25年度） |
| ・ビデオテープ | 390本（平成25年度） |

2 資料・情報の迅速・的確な提供（調査相談センター機能）

(1) 館内利用者数

(人)

室	大閲覧室	ふるさとひょうご情報室	新聞資料室	音楽資料室 ビデオ閲覧室	仮設図書館	計	
H28年6月末	23,960	5,692	6,292	51	-	35,995	41,473
H28年9月末	-	-	-	-	5,478	5,478	
H27年9月末	69,226	14,429	17,108	346	-	101,109	

(2) 貸出冊数等

① 地区別新規登録人数

(人)

地区	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路	県外	計
H28年9月末	187	23	7	318	13	18	6	2	3	4	2	583
H27年9月末	473	36	24	548	30	47	10	2	5	14	5	1,194

② 地区別貸出冊数

(冊)

地区	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路	県外	計
H28年9月末	6,255	205	273	8,120	387	575	176	65	20	127	73	16,276
H27年9月末	11,309	275	496	14,061	608	922	278	90	59	206	14	28,318

③ 分類別貸出冊数

(冊)

分類	総記	哲学 宗教	歴史 地理	社会 科学	自然 科学	工学	産業	芸術	語学	文学	その他	計
H28年9月末	1,409	1,224	2,767	3,038	1,806	1,392	543	1,478	337	2,244	38	16,276
H27年9月末	2,392	1,897	4,566	5,669	3,166	2,597	1,055	2,758	626	3,495	97	28,318

(3) レファレンス

(件)

種 類	内 容	H28年9月末	H27年9月末
所在調査	特定資料の所蔵の有無、所蔵機関の調査	1,374	3,382
書誌的事項調査	書名、著者名、出版社、出版年等の調査	439	956
文献調査	一定の主題についての文献調査	1,078	3,483
事実調査	特定の事柄に関する事実についての調査	265	746
その他	上記以外のもので類縁機関の紹介等	704	1,354
計		3,860	9,921

【主な事例】

種 類	事 例
所在調査	Q：ドイツ ケルン市で起きた大規模な騒乱、暴行事件の原因やその後の動きを分析した雑誌記事 A：「選択 42巻2号（通号492）」（2016.2）に、「WORLD 「難民問題」 EUの漂流が本格化 独メルケル首相の「退陣」濃厚」を確認。 「世界 878号」（2016.2）、「Newsweek = ニューズウィーク 31巻12号（通号1489）」（2016.3.22）ほかにも、記事（見出し）を索引で確認。
書誌的事項調査	Q：エン・ボブロフニコフが書いた「「学校死滅論」の方法論的基礎と社会的根源」に（1932）について A：『ソヴェト教育学の展開』（372.3/77）より、Н. Б о б р о в н и к о в の著作と判明。 原綴で検索し、CiNii Books（大学図書館の蔵書検索）に、原書「Методологические основы и социальные корни теории "отмирания школы"」を発見。 邦訳されたものではないことが判明。

文献調査	Q：兵庫県に落ちた3つの大きな隕石（篠山 岡野隕石・和田山 竹内（たけのうち）隕石・神戸隕石）について A：『兵庫県災害誌』（451.9/23）、「和田山町の歴史 3号」、『神戸の星空』（442/K1）に記述がある。 『兵庫県E L新聞記事情報リスト 1999-2』（025.1/K1/1999-2）に、神戸・朝日・毎日・読売各紙の隕石に関する新聞記事の見出しが紹介されている。
	Q：戦前の皮革統計について A：『完結昭和国勢総覧 第1巻』（351/36/1）に、皮革・毛皮製造業の就業者、皮革・毛皮製品出荷高、なめし革同製品毛皮出荷高ほか、『完結昭和国勢総覧 第2巻』（351/36/2）に、皮革の卸売価格（大正13年～昭和45年）の記述がある。
	Q：1700年頃の新田開発について A：『近世の新田村』（611.2/35）、『近世の豪農と地域社会』（210.55/32）、『日本農書全集 64』（610.8/7/64）『日本農業史』（612.1/306）に記述がある。
事実調査	Q：大正15年7月29日に神戸港を出港し、9月26日にブラジル サン투스港に移民した「梅川藤吉」ほか4名（岡山県在住）について A：国立国会図書館デジタルコレクションで、『伯刺西爾行移民名簿 第六拾九回』（博多丸）が該当の船の乗船名簿と判明、インターネット公開されていることを確認。
	Q：「行書」の語源について A：『図説 書法用語詳解 続』（728/125/2）により、書簡に用いられた書体であったため、往来・相聞の意味のある「行」を用いたとする説と人が歩くような書体であるため、「ゆく」という意味のある「行」を用いたとする説があると判明。

(4) ホームページアクセス数及び蔵書検索数

(件)

	ホームページアクセス数	蔵書検索数
H28年9月末	53,508	1,502,665
H27年9月末	103,399	1,535,487

(5) 読書講演会・講座等の実施

読書活動を振興するための講演会開催をはじめ、地域の情報拠点の役割を担う図書館として、所蔵資料や資料に関する情報を的確に分かりやすく県民に伝えるとともに、地域の課題解決に役立つことをめざして各種の講座等を実施する。

① 読書講演会

県民が本や文字・活字に親しみ、読書意欲を高めることをめざして、時機に適したテーマ・講師を設定し開催する。

② 図書館利活用講座

当館所蔵資料やその活用方法の例示などの情報を発信することにより、県民の学習意欲を高め、県立図書館が県民により身近な存在となることをめざす。

ア 図書館入門講座

県立図書館利用初心者を対象に、所蔵資料や情報の検索の方法などの便利な使い方などを順次紹介することにより、県立図書館をさらに有効活用していただくことをめざす。

テーマ	参加人数	期 日	内 容
県立図書館入門	5人	28. 4. 20	本を借りる・返す・予約するなど県立図書館の使い方を案内する。 講師：荒川
県立図書館のホームページを使ってみよう	3人	28. 5. 21	兵庫県立図書館のホームページを使ってできることや上手な資料の探し方を案内する。 講師：中井

読書入門	15人	28. 10. 19	兵庫県ゆかりの作家村上春樹について、初期の傑作『ノルウェイの森』を通じてその文学の世界を案内する。 講師：溝口
県立図書館資料再発見！	—	※28. 11. 19	県立図書館が所蔵する書庫に眠る貴重な本や様々な本を紹介する。
「ひょうごの方言」ブックトーク	—	※28. 12. 21	兵庫の方言に関する本をブックトークで案内する。
本の仕組みを知ろう (和綴じ本の製作)	—	※29. 2. 15	和綴じ本の製作をとおして本の仕組みを案内する。
レファレンス体験をしてみませんか	—	※29. 3. 18	実際にレファレンスの事例を研究しながら、レファレンスについて案内する。

(注) ※は今後実施予定 (以下同様)

③ 出前講座

図書および図書館の業務等について県内各地で実施される研修会・学習会等に当館職員を講師として派遣する。(申込みに応じて随時実施)

テーマ	参加人数	期 日	内 容
図書館の上手な使い方	50人	28. 7. 5	いなみ野学園大学院講座において、県立図書館の使い方や取組みを紹介 講師：塩田 吉井
読書会	7人	28. 10. 22	読書ボランティアの読書会に講師として参加

④ 学校サポート講座

テーマ	参加人数	期 日	対 象	内 容
効果的な情報検索の方法	90人	28. 4. 21	県立有馬高等学校	課題研究をするにあたって図書やインターネットを利用した情報の集め方や整理の方法を学ぶ。 講師：植田
読書の楽しみ	119人	28. 4. 22	県立津名高等学校	新入生を対象に、読書のおもしろさや選書のヒントを伝える。 講師：吉井
	79人	28. 4. 26		
読書講演会	450人	28. 6. 22	神戸山手女子高等学校	全校生を対象に読書のおもしろさや楽しさを伝える。 講師：吉井
図書の選定や図書館の実務について	21人	28. 7. 7	県SLA播磨東地区高校支部	高校図書館の実務担当者、県立図書館の選書基準や日常実務について説明する。 講師：荒川
図書館司書の仕事について	72人	28. 9. 2	県立舞子高等学校	司書になるには、という進路に向けての話や県立図書館や仕事についての紹介 講師：前川
論文作成のためのテーマ設定	120人	28. 9. 28	県立神戸甲北高等学校	論文を作成するにあたり、情報の検索や収集方法について 講師：吉井
	—	※28. 11. 30		
論文作成のための情報収集と整理法	—	※28. 12. 13	県立須磨友が丘高等学校	2年生の生徒を対象に論文を作成するにあたり、テーマに沿った情報収集・検索のしかたを紹介 講師：豊浦

(6) 子ども読書活動推進事業

① 関連講座

子どもの読書活動を推進する県民等を対象に講座・講演会を開催し、情報発信するとともに、読書ボランティアの指導者養成を行う。

事業名	参加人数	期 日	内 容
えほん de ピクニック	91人 —	28. 4. 23 ※28. 11. 19	たくさんの絵本に囲まれた中で自由に絵本との出会いを楽しむ空間をつくり、読書の楽しみの普及を図る。
明石公園を探検して 葉っぱのミニずかんを作ろう！	12人	28. 10. 16	明石公園を散策して、葉っぱ集めて自分だけのミニずかんを作る。 講師：県立人と自然の博物館 小館誓治

② ひょうご子ども読書活動推進フォーラム（文部科学省委託事業）

県内の子ども読書活動を活性化し、地域での持続可能な体制を構築するため、「地域をつなぐコーディネーターによる読書コミュニティ拠点の形成」を柱にした地域全体の子ども読書ネットワークの連携強化や拡大に向けたフォーラムを実施し、子ども読書活動の取組をさらに継続、発展させていくことをめざす。

事業名	子ども読書活動を推進するため つながる図書館等研修					
日 時	28. 7. 11	13:00～16:00	場 所	兵庫県民会館		
参加人数	図書館関係	行政関係	合 計			
	31人	2人	33人			
講 演	タイトル：「子ども読書活動を推進するためにつなごう！」 ～効果的な協働の場作りのポイント～ 講 師：ライフデザイン研究所LAP 代表 岩木啓子					
事業名	阪神・丹波地区フォーラム					
日 時	28. 10. 2	13:00～16:00	場 所	川西市アステ市民プラザ		
参加人数	図書館関係	教職員関係	読書ボランティア	その他（一般、学生）	合 計	図書館・教職員
	17人	34人	21人	15人	87人	59%
講 演	タイトル：「えーさくおじさんの絵本をめぐる冒険」 講 師：島根県立大学短期大学部教授 「おはなしレストラン」代表 岩田英作					
事業名	神戸・淡路地区フォーラム					
日 時	28. 10. 23	13:00～16:00	場 所	神戸市勤労会館		
参加人数	図書館関係	教職員関係	読書ボランティア	その他（一般、学生）	合 計	図書館・教職員
	27	35	19	13	94	66%
講 演	タイトル：「本を読むって楽しい！ ～伝える、広げる子どもの読書～」 講 師：元大阪府立中央図書館司書 元同志社大学非常勤講師 脇谷邦子					
事業名	播磨東地区フォーラム					
日 時	※28. 10. 30	13:00～16:00	場 所	加古川総合文化センター		
参加人数	図書館関係	教職員関係	読書ボランティア	その他（一般、学生）	合 計	図書館・教職員
	33	49	5	9	96	85%
講 演	タイトル：「家読で学校と家庭と地域をつなぐ」 講 師：家読推進プロジェクト代表 子ども司書推進プロジェクト顧問 佐川二亮					
事業名	播磨西地区フォーラム					
日 時	※28. 11. 6	13:00～16:00	場 所	姫路市立城内図書館		
参加人数	図書館関係	教職員関係	読書ボランティア	その他（一般、学生）	合 計	図書館・教職員
	—	—	—	—	—	—
講 演	タイトル：「図書館で調べる、よろこび、たのしさ」 講 師：神奈川県立川崎図書館司書 高田高史					

事業名	但馬地区フォーラム					
日時	※28. 11. 12 13:00～16:00			場所	じばさんTAJIMA	
参加人数	図書館関係	教職員関係	読書ボランティア	その他(一般、学生)	合計	図書館・教職員
	—	—	—	—	—	—
講演	タイトル：「子どもに本の楽しみを」 講師：日本図書館協会認定司書 元浦安市立中央図書館司書 伊藤明美					

事業名	全県フォーラム					
日時	※28. 12. 18 10:00～16:00			場所	神戸市勤労会館	
参加人数	図書館関係	教職員関係	読書ボランティア	その他(一般、学生)	合計	図書館・教職員
	—	—	—	—	—	—
講演	タイトル：「本にはことばの引き出しがいっぱい」 講師：元NHKエグゼクティブアナウンサー 村上信夫					

(7) ビデオミニシアター

映画等の鑑賞を通じて県民文化の発展に資するとともに、所蔵資料の有効活用を図る。洋画・邦画の名作や記録映画などの上映と、上映作品に関連した図書を紹介し、図書の利用へと繋がることをもめざす。ボランティアが上映作品の選定等の運営に参画している。

28年度は、耐震化工事に伴う休館のため4月23日より3日間開催した。仮設図書館では、試写室がないため、上映を行っていない。

上映作品：「大黄河 第7集第8集」（日本1987）、「太陽がいっぱい」（フランス・イタリア1971）などを上映。

(8) 資料企画展示および関連講座の実施

県民のふるさと意識を高め広くふるさとひょうごの情報を提供する知の拠点「ふるさとひょうご何でも図書館」、あらゆる機関と連携するネットワーク拠点「連携する図書館」、あらゆる世代を対象に行動する創造の拠点「行動する図書館」となることを目指し、テーマを設定して本・モノ・講座で展開する。

① ふるさとひょうご特別展示・企画展示

ふるさとひょうごゆかりのテーマを設定して、当館所蔵の資料を中心に本、モノ、講座（ワークショップ等）を行い、広く県民にふるさとひょうごについて発信し、ふるさとひょうご意識を高める知の拠点を目指して事業展開する。

テーマ	展示場所	期 日	内 容
生誕130年谷崎潤一郎展	大閲覧室	28. 1. 22～ 6. 5	2015年は谷崎潤一郎没後50年であり、2016年が生誕130年という節目の年にあたり、それに伴い、谷崎潤一郎の著作・研究書などの関連資料を中心に展示。また、芦屋市谷崎潤一郎記念館、ピッコロシアター公演「天空の恋ー谷崎と猫と三人の女ー」と連携し、新たに刊行された全集を始めとした関連資料を展示。公演時には、本のコンシェルジュとして県立芸術文化センターに職員を派遣し、ホワイエ展示を行った。関連講座として、武庫川女子大学たつみ都志教授による講演会を実施。 ※芦屋市谷崎潤一郎記念館、兵庫県立尼崎青少年劇場（ピッコロシアター）と連携
本から学ぶ防災		28. 1. 15～ 6. 5	2016年は阪神・淡路大震災から21年目、東日本大震災から5年目にあたることにちなみ、南海トラフ地震をはじめとする大規模災害発生が危惧される今日、過去の災害をふり返り、防災への意識を高めるため、両震災の基礎資料に加え、報道、文学、地学、歴史など様々な切り口から、所蔵資料を紹介。また、NPO法人まち・コミュニケーション田中保三理事を迎え、防災講演会を実施

真田丸～真田幸村の生きた時代展～	大閲覧室	28. 2.19～ 6. 5	平成28年NHK大河ドラマに戦国時代屈指の知将「真田幸村」が取り上げられるのを機に、幸村の足跡とその時代を当館所蔵の図書資料を中心に紹介し、幸村と並び称される兵庫ゆかりの武将「後藤又兵衛」に関する図書資料等を合わせて展示。展示関連講座として県立芸術文化センターで「女紋～池田蘭子と立川文庫の時代」に当館職員が出演
坂本七海男鉛筆画	ふるさとひょうご情報室	28. 2.24～ 6. 5	ひょうごゆかりの鉛筆画家で加古川在住の坂本七海さんから鉛筆画の寄贈を受けたのを機に、鉛筆画に描かれている蒸気機関車や映画スター等の関連本、絵画に関する本を展示

② 図書展示

テーマ	展示場所	期 日	内 容
ふるさと起業で地元を元気にしよう!!	大閲覧室	27.11.20～ 28. 6. 5	平成27年10月に「兵庫県地域創生戦略」が策定され、「地域の元気づくり」を目標に多くの取り組みが始まった中で、日本政策金融公庫明石支店やひょうご産業活性化センターと連携して、ふるさと起業や地域の元気づくりにつながる図書資料・パンフレットなどを紹介
ひょうご妖怪談義：小泉八雲、柳田國男、そして水木しげる	ふるさとひょうご情報室	27.12. 1～ 28. 4.22	平成27年11月30日に兵庫県にゆかりの深い水木しげるさんが死去したことから、同氏の著作を、同氏に大きな影響を与えた小泉八雲・柳田國男両氏などの著作とともに展示
阿久悠作品と軌跡	ふるさとひょうご情報室	28. 1.15～ 6. 5	ひょうごゆかりの作家の阿久悠関連本やCDの寄贈を受けたことを機に、関連本とともに展示し、その軌跡をたどる。
祝!!センバツ出場 長田高校×明石商業高校	ふるさとひょうご情報室	28. 2.19～ 4.22	第88回選抜高校野球大会で兵庫県から選出された県立長田高校と市立明石商業高校が出場するのを機に関連本を展示
万国博覧会	ふるさとひょうご情報室	28. 3.26～ 6. 5	兵庫陶芸美術館での展覧会「明治有田 超絶の美 万国博覧会の時代」に関連して、万国博覧会に関する当館所蔵資料を紹介
敬老の日法制化50年	仮設4階閲覧室	28. 9. 1～	敬老の日法制化50年にちなみ、発祥の地とされる多可町八千代区での取り組み資料や、読書推進運動協議会の「敬老の日読書のすすめ」関連資料を紹介
星新一生誕90年	仮設2階閲覧室	28. 9. 1～	「ショートショート之神様」と言われる小説家、SF作家である星新一生誕90年にちなみ、星新一関連資料を紹介
新聞書評コーナー	仮設3階閲覧室	28. 9. 1～	各種新聞記事の書評欄で紹介された資料を展示
秋です。村上春樹です。	仮設2階閲覧室	28. 9.22～	ノーベル文学賞の有力候補とされる村上春樹関連資料を紹介
こども服の世界 一本で見る特別な品	仮設3階閲覧室	28.10. 1～	2016年後期NHK朝の連続テレビ小説『べっぴんさん』（ファミリア創業者・坂野惇子）にちなみ、子供服の世界を当館資料で紹介する。

④ ふるさとひょうご便（ロビーギャラリー等）

郷土の偉人の原画展（ホナマタペーものがたり原画展等）等、ふるさとひょうごへの思いを表すものを紹介する。

テーマ	展示場所	期 日	内 容
ホナマタペーものがたり原画展	1階ロビー	28. 2.19～ 6. 5	「大坂夏の陣400年・後藤又兵衛」展用に制作した大型方言講談絵本「ホナマタペーものがたり」の原画を企画展と連動して展示

⑤ ふるさとひょうご巡回展示文庫（館外巡回イベント）

さまざまな機関と連携し、アウトリーチ事業を展開する。多様なテーマで本の空間を作る本のピックアップやワークショップ、また県立図書館をPRする広報ブース出展等を行う。

テーマ	参加人数	期 日	内 容
南あわじ市玉青館での展示と「三味線講談 de ベッチョナイアート！」	45人	28. 8. 7	南あわじ市玉青館での展示にあわせて大型方言講談絵本を貸し出し、講座「三味線講談 de ベッチョナイアート！」に協力 (参考) 展示期間：28. 7. 16～9. 25、入館者数：642人
明石城まつり 本のピックアップ	228人	28. 10. 8 10. 9	明石城まつりに広報ブースとワークショップを出展

⑥ ミニ展示

特に話題性の高いテーマについて随時関連資料を展示する。各分野毎でも、書架を利用して、棚展示を行う。

テーマ	展示場所	期 間	趣 旨 ・ 内 容
享保の改革 ー300年前の構造改革ー	大閲覧室	28. 1. 22～ 6. 5	享保元年（丙申 1716年）、徳川吉宗が江戸幕府八代將軍となり、吉宗指導のもと、幕政改革「享保の改革」が行われた。江戸幕府の改革政治に関する資料を紹介
いよいよ 花粉、黄砂、PM2.5・・・の季節です		28. 2. 24～ 6. 5	春になると花粉、黄砂、PM2.5・・・など飛び交い、人によっては大変な季節です。関連資料を展示
司馬遼太郎没後20年記念		28. 3. 18～ 6. 5	司馬遼太郎の没後20年にあたることを受け、同氏の著作や同氏に関する図書を展示
追悼 上田正昭		28. 3. 18～ 6. 5	城崎で生まれ古代史学者となり京都大学名誉教授の上田正昭氏を追悼して著作を展示
KOBELCO森の童話大賞金賞受賞作		28. 3. 24～ 4. 7	「KOBELCO森の童話大賞」の金賞受賞作品を(株)神戸製鋼所より寄贈を受けたため展示して紹介
新幹線で北海道へ		28. 3. 26～ 4. 7	3月26日に北海道新幹線が開通するのに合わせ、新幹線の車両や歴史、北海道の地理等に関する資料を紹介
チャップリンデー		28. 4. 7～ 4. 21	チャールズ・チャップリンが4月16日に生まれたことにちなみ、この日はチャップリンデーと呼ばれています。チャップリンに関する資料を展示
シェイクスピア没後400年		28. 4. 22～ 6. 5	今年はウィリアム・シェイクスピアが1916年4月23日に亡くなってから400年になります。また、この夏、兵庫県立芸術文化センターにて「夏の夜の夢」のオペラが上演されることから、シェイクスピアに関する資料を展示
憲法		28. 4. 30～ 5. 4	5月3日の憲法記念日にちなみ、日本と諸外国の憲法に関する資料を展示
伊藤若冲 生誕300年		28. 5. 4～ 6. 5	今年生誕300年を迎えた伊藤若冲に関する資料を展示
柄谷行人		28. 5. 4～ 5. 20	『定本 柄谷行人文学論集』の出版に際し、著作等の関連資料を展示
祝・世界文化遺産登録勸告 国立西洋美術館		28. 5. 20～ 6. 5	国際記念物遺跡会議により国立西洋美術館に対する世界文化遺産登録勸告がありました。これを記念し、国立西洋美術館を手掛けたル・コルビュジエに関する資料を展示

(9) 教員研修の実施

① 高等学校初任者研修

図書館利用教育の研修を高等学校初任者研修の選択研修として例年実施。（今年度は休館中につき実施していない）

② 明石市内学校初任者社会体験

図書館利用教育の研修を明石市内学校初任者社会体験の校外研修として実施。（今年度は休館中につき実施していない）

(10) ボランティアの活用の推進

従来の運営ボランティアのほか、平成24年度より、司書課程専攻の学生ボランティアやビデオミニシアターの運営ボランティアが定期的に活動し、ボランティアを随時受入れている。また、26年度よりアウトリーチ活動を強化するため講座等の講師を担当するボランティアのひょうご図書館研究員制度を設置するとともに、企画展示関連講座等への学生イベントボランティアの参画を図った。今後も大学との連携、積極的な働きかけを行い大学生ボランティア活動の一層の充実を図る。

① 運営ボランティア

活 動 内 容	活動人数	回 数
書架の整理	14人	週1回
協力貸出・託送業務補助	2人	週1回
資料整理の補助	4人	週1回
ビデオミニシアター企画・運営補助	1人	月2回
企画展示関連講座	1人	随時
デジタルビデオ編集基礎講座講師	—	随時

② 大学生ボランティア

活 動 内 容	活動人数	回 数
書架の整理、企画展示関連講座等の補助	4人	週1回

③ ひょうご図書館研究員

活 動 内 容	活動人数	回 数
館外巡回イベント	2人	2回

3 市町立図書館等への支援・協力業務の推進（相互協力センター機能）

（1）図書館相互協力による資料相互貸借の推進（協力貸出）

市町立図書館への協力貸出や学校サポートプロジェクトによる「セット貸出」の利用促進を図り、よりきめ細かい全県サービスを展開する。

〈市町立図書館への協力貸出〉

年度	図書館数 (公民館図書室含む)	貸出冊数
H28年9月末	90館	3,186冊
H27年9月末	98館	7,189冊

〈学校サポートプロジェクト〉

高等学校等との連携による探究学習・本のしくみを学ぶ講座や学校図書館実務担当教員への出前講座、主権者教育等の新たなテーマによるセット貸出等をモデル事業として実施する。

また、学校サポート事業の実践例を講座やひょうご子ども読書活動推進フォーラム等においてPRを行い、図書館を活用した授業の浸透と拡大を図っている。

年度	学校数	貸出冊数
H28年9月末	17校	3,142冊
H27年9月末	22校	3,676冊

（2）市町立図書館等職員およびボランティアへの研修実施

公共図書館・公民館図書室等の職員を対象に、資質の向上を図る研修を実施する。

① 図書館等職員研修講座

高度情報化など社会環境の変化に対応できる図書館員としての専門性の向上を図る。

テーマ	参加人数	期 日	内 容
館長研修	52人	28. 6. 1	「公共図書館を運営するということ」 講師：内野安彦（元塩尻市立図書館長・常盤大学非常勤講師）
新任研修	52人	28. 4. 28	「図書館サービスの基本について」「蔵書検索入門」 「資料の取扱い方について」「著作権法入門」 講師：県立図書館 井上由加里 橋立真由美 植田早智子 荒川信子
レファレンス研修	-	※28. 11. 17	「レファレンスインタビューのコツ」「兵庫ゆかりの情報の調べ方」「国立国会図書館レファレンスサービス研修について」「演習課題の解説」 講師：県立図書館職員
	-	※28. 12. 15	

② 県立図書館ボランティア研修講座

県立図書館で活動するボランティアを対象に、図書館の役割やサービスの基本などの理解を目的として4月に実施した。

期日：28. 4. 16 参加者：8人 期日：28. 4. 22 参加者：3人

③ 「出前講座」による研修講座（2-(5)-③から再掲）

県内市町図書館職員やボランティアに対して、要請に応じたテーマで当館職員等が研修を行う。

(3) 県内図書館への指導・助言

県内市町立図書館の実情を把握し、指導・助言を行うとともに相互協力担当者の連携を図り、円滑な協力体制を推進する。

① 地区別図書館協議会会議への出席

県内各地区に設けられている協議会からの要請により職員を派遣した。

② 相互協力担当者連絡会の開催

県内図書館間の相互協力を円滑に進めるための情報提供や意見交換を行った。

期日：28.5.6 参加者：69人

(4) 兵庫県図書館協会として研修会等の実施

① 研究集会

図書館を取り巻く最近の情勢の中から、加盟館の要望によりテーマを決めて実施する。

テーマ	参加人数	期 日	担 当	会 場
図書館における障害者サービス	—	※28.11.25	阪神地区公共図書館協議会	芦屋市立図書館
図書館の評価と指標	—	※29.1.20	播但図書館連絡協議会	加古川市立中央図書館

② 地区別研修会

図書館員が日々直面する実務的なテーマについて、各館の要望を基に企画し、地区別に開催する。

・県内5地区（神戸・阪神、東播磨・北播磨、中播磨・西播磨、但馬・丹波、淡路）で開催した。

テーマ	参加人数	期 日	地 区	会 場
魅力的な手書きPOPの描き方	20人	28.9.6	但馬・丹波	朝来市和田山公民館
ソーシャルメディアによるコミュニケーションのススメ	18人	28.9.14	淡路	洲本市立洲本図書館
障害者サービス/手話講習	38人	28.9.15	神戸・阪神	神戸市立中央図書館
図書館サービス・著作権法	29人	28.10.7	東播磨・北播磨	明石市生涯学習センター分室
魅せる展示・棚づくり	17人	28.10.12	中播磨・西播磨	姫路市立城内図書館

③ 情報交換会

地区別研修会と同日開催し、県内図書館が抱える様々な問題点等の現状を話し合い、解決策を検討した。